授業科目(ナンバリング)	**地域連携活動ＩB(CA133)（実践的教育科目）**			担当教員	国際観光学科専任教員		
展開方法	講義・実習	単位数	1単位	開講年次・時期	1年・後期	必修・選択	選択必修

授業のねらい	アクティブラーニングの類型
地域と連携した学外でのボランティア活動、イベント活動、まちづくり等、実践的な学びを通して社会人基礎力を培うことを目的とした科目である。大学内の授業で学んできたことを、地域との連携の中で実際に体験し、現場を知ることで、アクティブ・ラーニングを通じた理論と実践の有機的結合を図ることがねらいである。	②④⑥

ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標	評価手段・方法	評価比率
専門力	地域と連携しての活動を遂行するために、社会人として必要な基礎的知識を有し、興味・関心を持って討論・実践ができる。	観察法による評価	10%
情報収集、分析力	地域と連携した活動を最新の事例を収集し、自らの分析・判断により、地域連携活動の特徴を指摘することができる。	観察法による評価	15%
コミュニケーション力	地域との連携活動において、自らの考えを表現することができる。	発表・レポート	25%
協働・課題解決力	地域を学び、課題を見出し、具体的に解決することができる。	観察法による評価	40%
多様性理解力	市民の意見を聞き、それを理解し自らの意見をいう事ができる。	観察法による評価	10%
出　　席		受験要件	
合　　計		100%	

評価基準及び評価手段・方法の補足説明

担当教員の定める課題（発表・レポート）、事前学習・活動中・事後学習の態度・行動・意欲などから総合的に担当教員が評価する。学生へのフィードバックは、事前学習・活動中・事後学習の指導を通して適宜行う。

授業の概要

担当教員の定めたテーマによって、活動内容が設定される。活動内容の詳細については、別途配布される活動概要を参照すること。佐世保市をはじめとする近隣地域におけるボランティア活動、イベント活動、まちづくり等の活動を積極的に行う。テーマによっては、AとBをセットで履修することが必要な場合もあるので、各担当教員の指示に従うこと。また、2年次配当科目「地域連携活動ⅡA」「地域連携活動ⅡB」を履修するための条件についても、各担当教員の指示に従うこと。

この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分とする。

教科書・参考書

教科書：担当教員の指示による。
参考書：担当教員の指示による。
指定図書：担当教員の指示による。

授業外における学修及び学生に期待すること

・学外で活動することで、理論と実践の有機的結合を図り、社会人基礎力を高めてもらいたい。
・事前・事後学習には必ず出席すること。
・他の参加学生や地域の方の迷惑となる行為や、授業目的から逸脱するような行動は慎んでもらいたい。
※活動中の体調管理には留意し、既往症がある場合には必ず事前に申し出ること。